



# おにぎり通信

2018年4月21日（土曜） 四ツ谷おにぎり仲間

こんにちは！私たちは毎週土曜日に、銀座・日比谷公園、茅場町、日本橋、東京駅周辺で生活されている方々を訪問しているボランティアグループです。

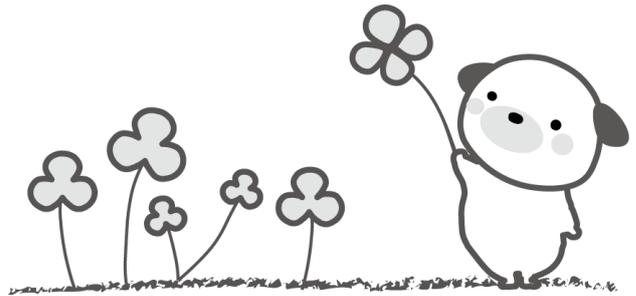
今年は3月以降かなり暖かい日が続いているため、桜だけではなくどの花も開花が早いようです。

日比谷公園でも既に藤やハナミズキの花が咲いています。この通信が皆さんのお手元に届くころにはもしかしたら散り始めているかもしれません。

この後もしばらく暖かい（というか暑い）日が続きそうですので、体調には注意するようにしてください。

## 【4月9日福祉行動報告】

どなたもお見えになりませんでした。



## 次回の福祉行動：4月23日（月）

東京駅丸の内南口地下に朝8時30分までに集合してください。

車輪の前に「おにぎり通信」を持った者が待機していますので、声をおかけください。

病院に行きたい方や、体を休めたい方と一緒に福祉事務所まで、ボランティアが同行いたします。

福祉行動は原則として毎週月曜日に行います。

福祉行動は参加されるそれぞれの方が、ご自身の希望をご自身の言葉でハッキリと伝えることにより成り立ちます。

## 最寄の福祉事務所ほか

中央区福祉事務所・・・中央区築地 1-1-1 中央区役所4階

千代田区福祉事務所・・・千代田区九段南 1-2-1 3階

こくう  
【穀雨】

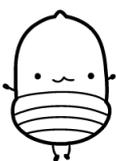
きのう がつ は つか にじゅうしせつき こくう はじ  
昨日4月20日は二十四節気の「穀雨」の始まりでした。

こくう こくもつ うるお あた めぐ はる あめ いみ じき あめ  
穀雨とは穀物に潤いを与える恵みの春の雨の意味です。この時期の雨はあらゆる  
こくもつ そだ い ためか かつては こくう あ たう  
穀物を育てると言われてきました。そのためかつては穀雨に合わせて、田植えなど  
じゅんび はじ じき ひざ つよ しょくぶつ せいちょう  
の準備を始めていました。また、この時期は陽射しも強まっていき、植物が成長  
していきます。

こくう りっしゅん はじ はる きせつ お いちづ つぎ りっか  
穀雨は立春から始まる春の季節の終わりに位置付けられており、次の立夏からは  
なつ きせつ ねん ばあい こくう きかん がつ は つか がつよつか  
夏の季節とされます。2018年の場合、穀雨の期間は4月20日から5月4日ま  
で、5月5日が立夏となります。

れいねん こくう お なつ ちか はちじゅうはちや うた はちじゅうはちや  
例年、穀雨の終わりごろに、「♪夏も近づく八十八夜～」の歌でおなじみの八十八夜  
むか はちじゅうはちや りっしゅん にちめ かぞ にちめ ひ  
を迎えます。八十八夜とは立春を1日目として数えて、88日目にあたる日のこと  
ねん ばあい りっしゅん がつよつか はちじゅうはちや がつふつか  
です。2018年の場合、立春が2月4日だったので、八十八夜は5月2日になり  
ます。この時期は春先最後の霧が発生しやすく、農作物に注意を促す意味があった  
じき はるさきさいご きり はっせい のうさくぶつ ちゅうい うなが いみ  
そうです。

いっぽう うた み ちゃつ とお はちじゅうはちや て  
一方で、歌に「♪あれに見えるは茶摘みじゃないか」とある通り、八十八夜に手で  
つ にほんちゃ じょうしつ ふろうちようじゅ えんぎもの ちようほう じっさい ちゃ  
摘んだ日本茶は上質で、不老長寿の縁起物として重宝されてきました。実際、茶  
ば ふゆ あいだ ようぶん たくわ はる しんめ だ はちじゅうはちやぜんご しゅうかく  
葉は冬の間を養分を蓄え、春になると新芽を出すため、八十八夜前後に収穫する  
ちゃば しんめ つく いちばんちゃ ほか じき くら えいよう  
茶葉は新芽となります。そこから作られる一番茶は、他の時期のものと比べて栄養  
と  
に富んでいます。



おにぎりを包んでいるラップや読み終わった通信は放置せずに、ゴミ箱に入  
れるなどして片付けにご協力をお願いいたします。

おにぎりはかならずその日のうちにお召し上がり下さい。

受け取るのは、1人1個でお願いいたします。

よつや なかま れんらくさき  
四ツ谷おにぎり仲間 連絡先: 080-7795-8535